

火の魂ファミリーの皆いつも本当にありがとうございます。  
新年明けましておめでとうございます。また新しい年が始まりました。  
正月の沢山のお客様が来店して下さる時期も皆さんの協力があって乗り切ることができ、心から感謝しています。本当にありがとうございます。  
令和2年も皆さんにとって良い一年になることを願っております。

さて、新年1回目の社長からの手紙は、「自立型人財」の話をしたと思う。  
この手紙を読んでいるという事は、仕事をして給料をもらっている人であることは間違いなくと思う（火の魂のホームページで読んでいる人もいますが・・・。）仕事というのはお金をいただく以上、「アマチュア」ではなく、「プロ」であることを理解する必要がある。  
給料は会社から頂くのではなくお客様から頂いているのだからです。

アマチュアは「仕事の価値」が低く収入も上がりません。  
プロは「仕事の価値」が高く収入も上がっていきます。

では仕事の価値とはなんだろうか？

それは、アルバイトも社員も全て同じで、どれだけ「お客様を喜ばせる事」ができて、お客様や会社から必要とされる人間になれているかで、仕事の価値は全て決まっている。お客様を喜ばそうと自ら考え行動できる人を、火の魂カンパニーでは「自立型人財」と呼んでいる。

自立型人財は人に喜ばれることを仕事の目的として働いているので、その人の周りには貴方の事を必要とする「お客様」や「仲間」が集まってきます。

では、自立型人財は社会に出て働くとうなるのでしょうか？

上司や部下だけでなく、一緒に働く仲間にも必要とされ、会社は貴方のことを必要として、評価だけではなくチャンスも沢山もらえるでしょう。

そんな必要とされる人の人生が上手く行かないわけがないのです。

必要とされる人の共通点は「いつでも元気で明るい挨拶が出来る人」です。  
いつでも元気で明るい挨拶ができて、人を喜ばせることを自ら考えて行動する「自立型人財」を火の魂カンパニーは育てていきたいと思えます。

火の魂カンパニーで働き、社会で必要とされる価値の高い人間になる。

私が火の魂カンパニーを創った目的が「自立型人財」を育成することであり、世の中や縁あって出会う人に良い影響を与えるを増やしていきたいです。